



大北小だより

<http://www.oozumi-n-e.nerima-ky.ed.jp/>

1月号

平成25年 1月 8日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

“むごく”育てていませんか？

校長 小島 英樹

今から400年余り前。武力と経済力と知力を兼ね備えた戦国武将たちが、天下統一を目指して競った時代。その中でも地の利を生かし、天下に最も近いと言われたのが今川義元でした。

義元は、東海地方の国々を従えて、上洛の機会をうかがっていました。この時、三河の徳川家から幼い男子を人質に取っていました。義元は、人質に取った男子が将来、今川家に災いを及ばさぬようにするため、家臣にこう命じたといひます。

「“むごく”育てよ！」

義元が命じた“むごく”とは、常に辛く苦しい試練を与え、何事にも厳しく当たり、スパルタ教育で締め上げよということだったのでしょうか？

実はその正反対で、義元が命じた“むごく”とは、子供の欲しがるものは何でも与えて、厳しいことや辛いことはさせずに甘やかし放題に育てて、武士として役に立たない“ふぬけ”にしてしまえ！という意味だったので。つまり、決して今川家に弓を引くことのないような意気地のない“だめ人間”にせよという命令だったので。

結果は、ご存知の通り。義元が桶狭間で織田信長に敗れたため、人質に取られていた男子はむごく育てられることなく、その後信長・秀吉の元で武将として厳しく鍛えられ、やがて時を経て、江戸に幕府を開き以後260年間に及ぶ武家社会の土台を築いた人物へと成長しました。後の徳川家康その人です。

さて、400年前とは比較にならないほど、便利で豊かで快適になった現代社会は、“普通”の生活がすでに子供にとって“むごい”環境にあると言えます。テレビ、ゲーム、パソコンにケータイ。個室、エアコン、ジュースにスナック・カップ麺。車、厚着、運動不足に過保護・過干渉と。実に“むごい”環境の中に現代の子供たちは置かれていると言えます。でも、二度とない大切な子供時代だからこそ、ぬるま湯だけではなく、時には冷水と寒風の中で地肌を鍛えてやるのが、子供の将来の自立に向けて必要なことではないでしょうか。

昔から「かわいい子には、旅をさせよ！」と言ひます。一人で生き抜く知恵と力を身につけさせるべく、我が子を千尋の谷へと突き落とす母ライオンのように、私達人間も我が子の成長に必要な試練をきちんと与えられる真の強さと愛情をもち続けたいと思ひます。

「展覧会に向けて」

図工専科 佐藤 章子

図工室で子供たちはたくさん表情を見せてくれます。「いいこと思ひついた！」とアイデアが浮かんだときの表情。集中して制作する真剣な表情。完成した作品を眺める満足そうな表情……。

展覧会には子供たちが色々な思ひをもって制作した作品が並びます。作品についてその出来ばえだけでなく、制作の過程についても聞いていただけたらと思ひています。「なぜこの色を選んだの？」「ここをつくっているときどんなことを考えたの？」など、どんな思ひで取り組んだのかがご家庭で話題になるような展覧会になればと思ひています。私にとって大北小での初めての展覧会、子供たちの心とパワーが伝わる展覧会になることを願ひています。

平成25年 1月行事予定表

今月の生活目標：・学習の用意をきちんとしよう ・遊び道具をきちんと片付けよう

・そうじの後始末をきちんとしよう ・教室や机の中をきちんと整理しよう

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8 全校朝会 4時間授業	9 給食始め 身体測定 (6年)	10 どんど焼き集会 身体測定(5年) 安全指導	11 身体計測(4年) (どんど焼き集 会予備日)	12 セーフティ教室 (3年+保護者)
13	14 成人の日	15 月曜時間割 身体測定(3年) 保護者会 (1・2・3年) 校内書写展・始 (~23)	16 児童集会 避難訓練 保護者会 (4・5・6年)	17 身体計測(2年)	18 身体計測(1年)	19 小学校 連合図工展 (~24日)
20	21 全校朝会 委員会活動	22 セーフティ教室 (5年+保護者)	23 大縄集会	24	25	26 小中連合 書写展
27 小中連合 書写展	28 全校朝会 クラブ活動	29 新1年生 保護者会 (14:30~)	30 児童集会	31 防災授業(5年)		

小学校連合図工展 【1/19(土)~24(木) 21日は休館】

小中連合書写展 【1/26(土)・27(日)】

練馬区立美術館で行われます。各クラスの代表児童の作品が展示されますのでぜひご鑑賞ください。

情報モラル講習会

1月22日、5校時(13:45~)に5年生がセーフティ教室として、情報モラルを学びます(全保護者参観自由)。問題となっているインターネットや携帯電話使用におけるモラルや犯罪等に巻き込まれないようにするための学習をします。その後(14:30~)図書室にて親向け(全保護者対象)の講演会もありますので、ぜひいらしていただき、大事な知識を身に付け子供への指導にいかしてください。私(副校長)は、この知識があったために、娘のピンチを救うことができました。

新しいスタート



4月の新学期であったり、1月の元日であったり、新しいスタートを切るよい節目があります。人は、変わろうとしてもなかなか変わらないものですが、変わろうとしない限り、変わりません。そこで、変わるチャンスが新年です。

そのために行うことは、まず、実現可能な目標をもつことです。「忘れ物をなくす」よい目標ですが、一回忘れたら目標の価値が下がってしまいます。では、どうすればいいのか。例えばこれはどうでしょうか。「忘れ物は、月に2回までにする」これなら一回忘れてしまっても次忘れないようにしようと頑張ることができます。「今年は、自分から旗振りの保護者の方に元気なあいさつをする」こんな目標を立てるのも一つかと考えます。がんばれ~。

欠席連絡の連絡は

欠席の連絡は、連絡帳をお願いいたします。

安全のために

~どんど焼き集会に向けての放射線量測定~

副校長 城崎 真

1月10日に行われるどんど焼き集会では、校庭やどろんこ山で剪定した枝を燃やすので、放射線量が心配になります。そこで昨年度購入した簡易線量計を使用して学校独自で計測しました。その結果、枝集積場の値は、0.08マイクロシーベルト/時でした。区に対応基準値0.24マイクロシーベルト/時を下回っているため、ご安心ください。それでも心配な方は、当日、マスクをするなど自主的な防衛をして参加させていただきます。